

ふるさと・きずな維持・再生支援事業 事業提案書

【申請団体】

申請団体名	うたと演奏のキズナプロジェクト実行委員会
(協議体の場合のみ) 代表団体名	
(申請団体の) 代表者の職・氏名	渡辺 豊
協議体構成団体①	
協議体構成団体②	
協議体構成団体③	
協議体構成団体④	

【団体情報】

団体ホームページ	
又は公開予定日	6月1日

※情報公開を行っておらず、かつ公開する見込みのない団体については応募できません。

1 事業名

うたと演奏のキズナプロジェクト

2 事業の目的及び地域課題 (200字以内)

※ 今回申請する事業を実施することにより解決を図ろうとする、東日本大震災、若しくは、原子力災害を契機とした地域課題を記載下さい。

福島子ども達は、原発事故により多くのストレスを抱えている。特に多感な中高生に対するケアは教育の現場において多くの課題を残している。今回の事業は、中高生の心のケアを目的とし、中高生が対象の作詞作曲プロジェクトを行う。曲作りを通し、力を合わせて一つの事を成し遂げる達成感や、全国へ配信する喜びを体験できるプロジェクトであり、福島に生まれ育って良かったと誇りを持って社会に羽ばたける人材を育成する。

3 事業の必要性 (200字以内)

※ 当該事業を実施するにあたり、そのニーズを把握している場合は、具体的に記載願います。

福島市には仮設住宅等に避難している家族も多く住んでおり、その子ども達は、震災前の友達とも離れ離れになっている現状もある。保養プログラム等、夏休みなどを利用したプログラムは多いが、長期的に寄り添うケアが出来る事業は少ない。長期的な子ども達に寄り添う事業の必要性は高い。今事業のような音楽プロジェクトは、心を癒す効果もあり、普通の学校とは違った仲間作りの場の提供も多くの子ども達や保護者からの要望は多い。

4 事業内容

【実施取組1】

(取組内容がわかる見出しを記載する) 福島のキズナ作詞プロジェクト	
主な活動地域：福島市	実施期間：H27/6月～H27/8月末

【取組内容】(100字以内)

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

中高生対象に作詞キーワードを募集し、「今の想い」を考える機会を提供する。講師に和合亮一氏を招き、ワークショップを開催。子ども達が行う作詞体験はコミュニケーション能力や自己表現等社会性を養う育成となる。

【実施取組2】

(取組内容がわかる見出しを記載する) 福島の誇り作曲プロジェクト	
主な活動地域：福島市	実施期間：H27/6月～H27/9月末

【取組内容】(100字以内)

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

中学・高校の音楽部等に曲を募集する。チームによる応募とし、仲間で考えることで、協調性を育むことを目的とする。講師に嶋津武仁氏を招き音楽サロンを設置し自由に入出入り出来る子ども達の居場所づくりをする。

※実施取組に合わせて、数を追加してください。

【実施取組3】

(取組内容がわかる見出しを記載する) 羽ばたく未来コンサートプロジェクト	
主な活動地域：福島市	実施期間：H27/10月～H28/3月末

【取組内容】(100字以内)

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

曲が完成後、指揮に嶋津武仁氏を迎え、コンサート開催する。出演する各学校に譜面を配布し、参加団体の練習場所の提供を行う。ひとつの目標に向かって活動する過程で様々な教育的効果と心のケアの効果を狙いとする。

【実施取組 4】

(取組内容がわかる見出しを記載する) 福島の夢情報発信プロジェクト

主な活動地域：福島市

実施期間：H27/10月～H28/3月末

【取組内容】(100字以内)

※ 上記2の地域課題解決、及び、上記3の事業の必要性のため、どのような事業を実施するのか具体的かつ簡潔に記載願います。

県内外に住む「福島がふるさと」の人々に「福島で生活する子ども達の声」をyoutube や様々な SNS を使い発信する。また震災で離れ離れになってしまった仲間と交流する機会をみんなで作った曲と共にネット上で提供する。

5 事業効果 (各200字以内)

※ 当該事業を実施することにより、どのような効果が生まれるか具体的に記載してください。
福島子ども達が協同で一つの事に向かい作り上げることで、福島で生まれ育った事に誇りを持ち、震災による将来への不安が軽減出来る。「音楽」をテーマとする長期的な関わり合いを持つことで、子ども達への「見守り」効果を得ることとなり、心のケアに繋がる。また出来上がった曲を県内外に発信して行くことで、離散した避難者に元気や勇気を送ることが出来る。継続して行く事で、県外からの観覧者を増やし地域活性化にも繋がる。

【情報発信力】復興関連の取組(イベント等)を事業の主な目的としている場合のみ記載
ホームページを使った情報発信はもとより、フェイスブックやツイッターでの情報共有を行う。また話題性のある事業のため、新聞テレビ等への記者会見も行える見込みがあり、福島県の復興への取り組みを全国へ発信できる。福島市内のコミュニティFMへの出演等も検討しており、地域密着の情報発信も可能となる。

6 実施団体の運営力強化 (各200字以内)

【人材育成の観点】※活動を通じた外部専門家の招聘や研修の実施により、団体スタッフの専門的知識やノウハウの獲得が見込まれる点について記載してください。

当団体が事業を進める上で、様々なワークショップを遂行することで、スタッフのリーダーシップが育成される。音楽という専門分野の知識が広がり、より深いノウハウが取得できる。また参加者の高校生などが地元の音楽に携わる仕事やサークルに興味を持ってもらえることも音楽人育成に繋がり、高校卒業後も当団体のボランティアとして参加して頂けることにもなり、運営力強化となる。

【ネットワーク形成の観点】※活動を通じて復興・被災者支援に関する地域間、支援団体間の情報共有やノウハウの移転等を実施するものについて記載してください。

このプロジェクトを実行するにあたり、地域の中学校・高校との連携が強固なものとなる。福島市教育委員会やオーケストラ音楽団体等と連携し、子ども達の音楽に対

する気持ちを育てるための情報共有ができるなどネットワーク形成に繋がる。音楽に携わる団体への震災支援活動への参加を呼びかけるなど、当団体を中心としたネットワークにより新たな支援活動につなげることが可能となる。

7 事業スケジュール（月ごと、箇条書き）

月	実施取組 1	実施取組 2	実施取組 3	実施取組 4
6月	作詞プロジェクト ・運営会議 ・チラシ作成 ・チラシ配布 ・各学校への説明会（学校訪問） ・作詞フレーズ募集開始	作曲プロジェクト ・運営会議 ・チラシ作成 ・チラシ配布 ・各学校への説明会（学校訪問） ・作詞フレーズ募集開始	コンサートプロジェクト ・運営会議 日程等調整 ・チラシ作成準備	情報発信プロジェクト ・運営会議 コンテンツ企画協議 ・ホームページ制作開始 ・進行状況撮影
7月	・運営会議 進捗状況確認 ・応募作詞フレーズ確認	・運営会議 進捗状況確認 ・音楽サロン設置運営開始	・運営会議 ・会場手配 ・各学校等への説明会（学校訪問）	・運営会議 ・YouTube チャンネル制作 ・
8月	・運営会議 進捗状況確認 ・作詞ワークショップ開催 8月1日（土） 8月2日（日） 8月8日（土） 8月9日（日） ・和合さんへ最終的な作詞依頼	・運営会議 進捗状況確認 ・交流会開催 作曲家である嶋津先生と音楽好きの子ども達との交流会開催 8月23日（予定） ・嶋津先生へ作曲依頼 ・音楽サロン運営	・運営会議 ・出場人数決定 ・パート構成会議 ・観覧者人数決定 ・ボランティア音楽団募集 ・コンサート構成会議 ・チケット制作開始 ・ポスター制作開始	・運営会議 ・ドキュメント撮影 ・ホームページ試運転開始
9月	・運営会議 進捗状況確認 ・歌詞データ作成	・運営会議 進捗状況確認 ・編曲会議	・運営会議 ・合同練習会場選定	・運営会議 ・専用 HP 運営開始

	<ul style="list-style-type: none"> ・最終歌詞確認 	<ul style="list-style-type: none"> ・最終確認（完成） ・視聴会 ・音楽サロン運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・合同練習日設定 ・印刷物初校正 	<ul style="list-style-type: none"> ・YouTube 動画アップロード ・ドキュメント撮影
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 進捗状況確認 ・音楽サロン運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 進捗状況確認 ・音楽サロン運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 進捗状況確認 ・合同練習日スケジュール（仮） 10月17日（土） 10月18日（日） ・印刷物納品 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 ・専用HP情報更新 ・ドキュメント撮影 ・YouTube 動画アップロード
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 進捗状況確認 ・音楽サロン運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 進捗状況確認 ・音楽サロン運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 進捗状況確認 ・合同練習日スケジュール（仮） 11月21日（土） 11月22日（日） ・チラシ配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 ・専用HP情報更新 ・ドキュメント撮影 ・YouTube 動画アップロード
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 進捗状況確認 ・音楽サロン運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 進捗状況確認 ・音楽サロン運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 進捗状況確認 ・合同練習日スケジュール（仮） 12月12日（土） 12月13日（日） ・チラシ配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 ・専用HP情報更新 ・ドキュメント撮影 ・YouTube 動画アップロード
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 進捗状況確認 ・音楽サロン運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 進捗状況確認 ・音楽サロン運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 進捗状況確認 ・合同練習日スケジュール（仮） 1月16日（土） 1月23日（土） 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 ・専用HP情報更新 ・ドキュメント撮影 ・YouTube 動画アップロード
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 進捗状況確認 ・音楽サロン運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 進捗状況確認 ・音楽サロン運営 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンサート実行 福島市音楽堂 2月7日（日） （仮） 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営会議 ・専用HP情報更新 ・ドキュメント撮

3 月	・報告会参加	・報告会参加	・市内学校にて発表会（仮） ・報告会参加	影 ・YouTube 動画アップロード ・HP 情報更新 ・YouTube 動画アップロード ・簡易 DVD 作成
--------	--------	--------	-----------------------------	---

※表が足りない場合は、適宜追加してください。

8 事業の実現性について（200字以内）

※ 当該事業が計画倒れとならないよう、現時点で確定していることや、これまでの経験・実績などを踏まえて当該事業の実現の可能性を具体的に記載してください。

事業を進める上で福島大学名誉教授であり世界的な作曲家である嶋津武仁氏と福島の詩人である和合亮一氏に講師として了承頂いている。当団体代表者は楽器販売業の管楽器専門店ブリリアントを経営しており、学校関係や教育の現場に精通している。推薦を頂いている福島市にも協力して頂くことで、産官学（母体企業・福島市・福島大学）の連携が可能である。スタッフ・協力者・ボランティアの人材の確保も問題なく実現は可能である。

9 事業終了後の展開・発展性（200字以内）

※ 仮に平成27年度補助金に採択された場合、平成28年度以降の事業展開について記載してください。

当事業は、福島市を中心として行うが、来年度以降は郡山やいわき、会津と規模を福島全県とし、数年後にはオリジナルの音楽祭を開けるまでに事業を展開することを目標としている。また県外に避難し、福島を離れた子ども達を招待するなど、コミュニティの復活や震災を風化させない取組として県外にも発信していく。オリジナルの音楽アルバムを販売し、子ども達の心のケアに繋がる資金確保のための事業展開も目指す。

10 事業の先進性・普及性（200字以内）

※ 震災を契機とした課題に対する取組であり、申請した取組がどのような先進性を有するか、どのようにして他のモデルとなるかを記載してください。

地域での音楽祭などは今までも存在したが、作詞作曲から始めるコンサート事業は先進性を持っている。その過程において、子ども達の「見守り」を行うことは重点課題であり、子ども達にとっても有意義な活動となる。この事業がモデルケースとなれば、福島市以外でも同じような作詞作曲から始めるコンサート事業は波及していくと思われ、学校のみならず社会で子ども達を育てる土壌が強固なものとなる。

11 特記事項（アピールポイントなど）（200字以内）

※ 特に説明しておきたい事項、アピールポイントありましたら記載してください。

代表者を中心としたこの実行委員会のメンバーは、各学校の連携と、福島大学名誉教授で作曲家の嶋津武仁氏、詩人の和合亮一氏、福島市民オーケストラ、福島市音楽堂等との深い関係がある音楽人であり、より良い事業を遂行出来る力を持っている。子ども達の心の育成やケアを「音楽」を通して出来ることは、音楽に携わる者として何よりの喜びであり、「音楽の力」を信じて、福島の未来である子ども達の育成に寄与していきたい。

12 その他の助成金について

① 当該申請事業について、他の助成金も受けている。 答えが「はい」の場合のみ②へ	はい / <input type="checkbox"/> いいえ
② 他の助成金を受けているが、当該申請事業と明確に区分することができる。	はい / <input type="checkbox"/> いいえ

※ 他の助成金を受けた事業と明確に区分することができない場合は応募できません。

第3号様式（第4条関係）

ふるさと・きずな維持・再生支援事業 収支予算書

申請者名 うたと演奏のキズナプロジェクト実行委員会

【支出の部】

（単位：千円）

区 分	平成 27 年度 予 算 額	明 細
人件費（共済費を含む）	912	事業運営スタッフ 1名（企画運營業務） 1日 8,000円×月 12日（週 3日）×9.5か月×1名 912,000円
報償費	690	講師謝礼（福島大学名誉教授 嶋津武仁、詩人 和合亮一） 23,000円×15回（ワークショップ等）×2名 690,000円
旅費		
需用費 a1+b1+c1	1,000	
消耗品費 a1		
燃料費 b1		
印刷製本費 c1	1,000	ワークショップ用チラシ A4 両面 23,000枚 180,000円 情報発信用チラシ A4 両面 15000枚 150,000円 コンサート用チラシ A4 両面 30000枚 220,000円 コンサート用ポスター 300枚 140,000円 コンサート用チケット 1000枚 150,000円 コンサート用看板類+設置費 160,000円
役務費 a2+b2+c2		
通信運搬費 a2		
手数料 b2		
保険料 c2		
使用料及び賃借料	980	スタジオ代（音楽サロン）1日 8100円×月 28日×3か月 （7月－9月） 680,400円 コンサート会場代 300,000円（音響費込） 合計 980,400円
委託料	350	youtube 動画制作費 150,000円 レコーディング費 200,000円
A. 支出合計	3,932	千円未満切捨(400円)

【自己資金の部】※自己資金は支出合計の2割以上が必要です。

(単位：千円)

区 分	平成 年度 予 算 額	明 細
自己資金（負担者名）	787	うたと演奏のキズナプロジェクト実行委員会 （自己資金）
寄付金等	787	
その他収入		
事業収入		
B. 自己資金合計	787	千円未満切捨

【補助金交付申請額】 3,145 千円 (A. 支出合計－B. 自己資金合計)

- 注1 用紙の大きさは、A列4番とすること。欄が足りない場合は、適宜追加してください。
- 注2 「明細」欄には各区分の積算内訳として、名称、数量、単価、金額を必ず明確に記載すること。なお、「明細」については別紙として添付しても差し支えない。仕様については別途資料を添付すること。
- 注3 行政による他の補助事業も併せて利用する場合は、各補助金の用途を明確に区分し、この資金計画には、ふるさと・きずな維持・再生支援事業補助金を使用する部分の収支のみ記載すること。他の補助事業にかかる収支についてはこの資金計画には計上せず、別様式にて収支予算書を添付すること。また、他の補助事業の内容が分かる補助金交付要綱、要領等、用途の区分が分かる資料を添付すること。